

各法人の新型コロナウイルス感染症による経営への影響と対応について（令和3年度決算）

資料2-4-1

(単位:千円)

番号	法人名	コロナ禍による経営への影響と対応	指定管理施設	指定管理委託料 (R3当初予算)	コロナによる減収への 補填額 (R3補正予算)	補填額が法人のR3年度 経常収益(売上高)に 占める割合	【参考】R3年度 当期経常増減又は 経常利益(損失)
1	(公財)愛媛県スポーツ 振興事業団	施設の利用休止や大会・イベントの減があったが、武道館においてコンサートを3件開催できたことと、委託料の増額により、最小限の赤字決算。	愛媛県武道館	147,590	23,891		△1
			愛媛県総合運動公園	191,511	21,701		
			計	339,101	45,592	8.54%	
2	(公財)愛媛県文化振興財団	中止となった事業もあったが、ホームページに加えSNSを活用した情報発信や主催者への積極的な働きかけを行った結果、2年度に比べ施設利用率や利用料金収入が改善。さらに委託料の増額により指定管理事業の減収分を補填したが、赤字決算。	愛媛県県民文化会館	153,473	137,352	37.63%	△13,258
3	(公財)えひめ女性財団	貸館の予約キャンセル等が相次ぎ、利用料金収入が当初計画を大きく下回ったことから、委託料の増額により補填し、最終的には黒字決算。LAN配線の整備により研修事業を対面からオンライン形式へ変更、空調設備の工事や自動検温器(サーマルカメラ)の設置等、環境整備を実施。	愛媛県男女共同参画センター	64,902	4,360	3.91%	2,953
4	(一財)愛媛県廃棄物処理センター	大きな影響なし。					△6,240
5	(公財)伊方原子力広報センター	一部事業の中止、縮小やオンラインで実施したほか、展示ホールの来館者は昨年度よりさらに減少。2年度に中止した事業に係る黒字を解消すべく、感染防止対策費等を支出し、結果として赤字決算。					△14
6	(公財)えひめ産業振興財団	管理施設の大規模修繕に係る委託料・修繕費の減額及び2年度に実施したえひめ版協力金交付事業費委託料・事業費の減額などにより、経常収益、経常費用ともに減少。	テクノプラザ愛媛	94,731	—	—	△2,760
7	(公財)松山観光コンベンション協会	2年度に実施できなかった物産展事業の実施等により経常収益が増加し、黒字決算。					1,789
8	(公財)愛媛県国際交流協会	大きな影響なし。					△5,606
9	(公財)えひめ農林漁業振興機構	大きな影響なし。					1,826
10	(公社)愛媛県園芸振興基金協会						
11	(公財)愛媛の森林基金	ボランティア団体への活動助成等の一部事業の中止により、事業費用が減少し、黒字決算。					7,003
12	(公財)えひめ海づくり基金	大きな影響なし。					△27,577
13	(公財)愛媛県動物園協会	新型コロナウイルス感染症の影響により動物園は約計70日の臨時休園。新たなガイド事業やオンラインショップの充実等収益事業の拡充及び委託料の増額により指定管理事業の減収分を補填したが、赤字決算。	とべ動物園	371,212	87,238	12.99%	△3,933
14	(公財)愛媛県埋蔵文化財センター	大きな影響なし。					8,480
15	(公財)愛媛県暴力追放推進センター	大きな影響なし。					711
16	松山空港ビル㈱	運航状況に合わせた売店・案内所等の運営体制見直しなど可能な限りの経費削減や広告収入等の積極的な収入確保に努めつつ、コロナ収束後を見据えた中長期的な視点から、スポット増設と併せ、国際線旅客ターミナルビル拡張工事の整備促進。					104,376
17	愛媛エフ・イー・ゼット㈱	自主企画イベントなど大型共催イベントの開催は見送られたものの、東南アジア、特にシンガポール向けの輸出を大幅に拡大させ、全体では増収増益となり黒字決算。	愛媛国際貿易センター	114,646	—	—	80,414
18	松山観光港ターミナル㈱	撤退していたテナント物件に新たな事業者が入居したものの、施設利用者数の減少に伴う駐車場収入の減少により、2年度に引き続き赤字決算。	松山観光港ターミナル	28,162	—	—	△31,383
19	南レク㈱	委託料の増額により指定管理事業の減収分を補填するとともに、新規イベントの開催やSNSを活用した積極的な広報活動等に取り組んだ結果、前年度と比較すると利用者数、利用料金収入ともに増加し、経常利益も増加(+5.2%)。	南予レクリエーション都市公園	353,572	13,969	3.40%	19,675
20	(社福)愛媛県社会福祉事業団	新型コロナウイルス感染拡大による利用率の増加に伴う障害福祉サービス等事業収入の増加等により黒字決算。	愛媛県立愛媛母子生活支援センター	44,152	—		128,261
			愛媛県身体障がい者福祉センター	51,406	—		
			愛媛県障がい者更生センター	37,975	19,160		
			愛媛県視聴覚福祉センター	107,921	—		
計	241,454	19,160	1.13%				
21	愛媛県土地開発公社	大きな影響なし。					236

※太枠内はR3年度決算で赤字の法人